

## たじみん昼話 13

### 勉強の合間に、1 実験？

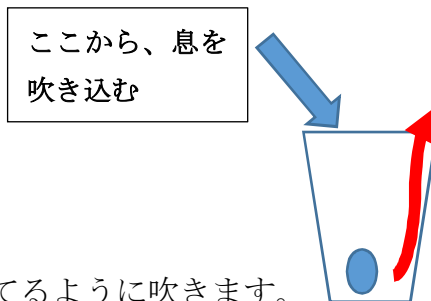
本日は、おうちで出来る実験シリーズとして、第4弾、「息でピンポン玉を飛ばそう」です。空気の圧力を皮膚で感じる実験です。(手は使いません)

#### ◎用意するもの

ピンポン玉 1 個、コップ

#### ◎やり方

コップの斜め上からコップの壁に息を当てるように吹きます。ピンポン玉が外に飛び出るように、息を吹き込んでみましょう。



#### ◎どうしてそうなるの

ピンポン球は、空気の流れの方向にはたらく力と空気の邪魔する力(抵抗)を受けて、コップから飛び出します。

コップの壁とピンポン玉のすき間が狭い状態で、物体の真上から息をあてると上手くいきます。

空気の流れがコップの底で折り返すときに圧力ができるので、この力でピンポン球は上昇します。今回はすき間が広いので、2つの力、

①コップの壁に沿う流れを当ててできる、空気の流入方向の力

②空気が邪魔する力

を利用することで、ボールを取り出しています。